

参考文献・参照 HP

- ・間場寿一編, 1998, 『地方文化の社会学』世界思想社.
- ・青木辰司／小山善彦／バーナード・レイン, 2006, 『持続可能なグリーンツーリズム 英国に学ぶ実践的農村再生』丸善.
- ・天笠啓祐, 2007, 『バイオ燃料 畑でつくるエネルギー』コモンズ.
- ・飯田哲也, 2000, 『北欧のエネルギーデモクラシー』新評論.
- ・生野正剛／早瀬隆司／姫野順一編, 2003, 『地球環境問題と環境政策』ミネルヴァ書房.
- ・池上佳芳里, 「北陸地方における雪室の分布とその盛衰」『地理科学』54(2):126-137.
- ・石田正昭編, 2008, 『農村版コミュニティ・ビジネスのすすめ 地域再活性化とJAの役割』家の光協会.
- ・井田均, 2005, 『主役に立つエコ・エネルギー』緑風出版.
- ・伊藤勲, 2009, 「輝け雪のまち 北海道沼田町における雪利用の取り組み 雪と共生するまちづくりを目指して」『ゆき』74:18-21.
- ・伊藤勲, 2010, 「『輝け雪のまち』沼田町の利雪の取り組み」『クリーンエネルギー』19(1):70-74.
- ・伊東宏城, 2001, 「自然の断熱材を利用した雪の低コスト貯蔵実験」『日本雪工学会誌』17(2):64-65.
- ・伊藤親臣, 2003, 「『雪冷房でいただきます』 安塚町立安塚小学校雪冷房の導入について」『ゆき』52:49-54.
- ・伊藤親臣, 2005, 「技術報告 日本雪工学会賞を受賞して 安塚における雪の多面的な活用について」『日本雪工学会誌』21(5):65-68.
- ・伊藤親臣, 2009, 「天からの贈り物『雪・太陽・雨』を組み合わせた『自然エネルギー循環システム』」『ゆき』74:40-43.
- ・岩腰壮康, 1999, 「雪エネルギーを活用した“ぬまた雪中米“をどうぞ 北育ち元気村“ぬまた農業” 21世紀への橋わたし」『農家の友』51(8):34-36.
- ・岩田重敏, 2002, 「ブランド物語 3 雪冷蔵で鮮度を保つ雪中米」『地上』56(8):106-111.
- ・岩見沢市経済部新産業促進室利雪・親雪対策担当主幹, 2009, 「道路の除排雪による雪山を利用した雪冷房の開発 自然地形を活かした雪堆積場からの自然融解水の冷熱利用事業」『ゆき』74:22-24.
- ・岩見沢雪氷エネルギー活用検討会, 2011, 『新エネルギー・省エネルギー取組発表会 in 岩見沢 2011 新エネルギー・省エネルギーを推進して産業の振興を 発表資料集』.
- ・植田和弘, 2008, 「地球温暖化防止と低炭素社会への課題」『生活協同組合研究』390:7-12.
- ・宇沢弘文, 2000, 『社会的共通資本』岩波新書.
- ・内橋克人, 2005, 『NHK 人間講座 「共生経済」が始まる』日本放送出版協会.
- ・内橋克人, 2009, 『共生経済が始まる 世界恐慌を生き抜く道』朝日新聞出版.
- ・NPO 北海道自然エネルギー研究会編, 2007, 『光も風も水も氷も雪もバイオもみんな宝もの

自然エネルギー入門』東洋書店.

- ・ 大江正章, 2008, 『地域の力 食・農・まちづくり』岩波新書.
- ・ 大窪宗麿, 2001, 「稲作地帯における交換分合事業の展開とその性格 北海道美唄市を事例に」『農業経済研究 (別冊) 2001 年度日本農業経済学会論文集』, pp.50-52.
- ・ 大野晃, 2008, 『限界集落と地域再生』北海道新聞社.
- ・ 長安六, 2002, 『地域農業再生の論理 佐賀農業における実証的研究』九州大学出版会.
- ・ 小澤祥司, 2003, 『コミュニティエネルギーの時代へ』岩波書店.
- ・ 織田直文, 2005, 『臨地まちづくり学』サンライズ出版.
- ・ 科学技術と経済の会監修/エネルギー環境教育研究会編, 2008, 『持続可能な社会のためのエネルギー環境教育 欧米の先進事例に学ぶ』国土社.
- ・ 笠松和子/佐藤由美, 2008, 『持続可能なまちは小さく、美しい 上勝町の挑戦』学芸出版社.
- ・ 嘉田由紀子/槌田劭/山田國廣編, 2000, 『共感する環境学 地域の人びとに学ぶ』ミネルヴァ書房.
- ・ 片野優, 2008, 『ヨーロッパ環境対策最前線』白水社.
- ・ 金子勝/アンドリュー・デヴィッド, 2007, 『環境エネルギー革命』アспект.
- ・ 金子幸江, 2002a, 「雪国、北海道美唄市における雪利用の取組み 民主導による雪冷房の導入について」『ゆき』 47:54-59.
- ・ 金子幸江, 2002b, 「『雪は白いダイヤ』 北海道美唄市における自然冷熱エネルギーへの取組み」『人と国土 21』 28(1):26-30.
- ・ 金子幸江, 2002c, 「美唄市、農業への雪利用 『雪は白いダイヤ、無限の資源』」『農家の友』 54(8):108-110.
- ・ 金子幸江, 2003, 「雪は白いダイヤ、雪サミット 2002 in びばい 一輝け雪! 雪国新エネルギー元年到来!」『北方圏』 123:16-19.
- ・ 金子幸江, 2004, 「石炭の『黒ダイヤ』から雪の『白ダイヤ』へ 美唄自然エネルギー研究会」『土木施工』 45(12):54-56.
- ・ 金子幸江, 2009a, 「黒ダイヤから白ダイヤへ 美唄市利雪産業クラスター形成に向けて」『計画行政』 32(2):95-98.
- ・ 金子幸江, 2009b, 「黒ダイヤから、雪の白ダイヤへ 『世界初、美唄発! 雪冷房マンション』導入について」『ゆき』 74:28-32.
- ・ 上治堂司/竹下登志成, 2007, 『ゆずと森を届ける村 馬路村』自治体研究社.
- ・ 川合紀章, 2003, 「雪氷冷熱を活用した北海道農産物流通の変革」『北方圏』 123:12-15.
- ・ 川原誠, 2002, 「ドイツにおける地球環境問題とエネルギー対策」『JETRO ユーロトレンド』 2002.9:16-23.
- ・ 菊地香, 2009, 『島嶼におけるさとうきび生産 その経営方式とバイオマス利用』農林統計協会.
- ・ 岸部信吾/高橋裕弥/中澤聖貴, 2003, 『雪冷房システムと氷蓄熱冷房システムの比較と将来

- 性評価』2002年度北海道工業大学卒業論文.
- ・北の交差点編集部,「地域の話 1 美唄発、利雪産業クラスター形成に向けて! 黒いダイヤから白いダイヤへ」『北の交差点』24:28-29.
 - ・金龍史子, 2006,『熱供給事業の冷熱源としての雪氷冷熱エネルギー』2005年度中央大学経済学部卒業論文.
 - ・熊谷宏/大谷忠編, 2009,『飼料米の生産と豚肉質の向上 飼料自給率の改善と資源循環型地域の構築に向けて【産官学連携実際研究の記録】』農林統計出版.
 - ・黒井克行, 2009,「【美唄・雪山賛歌】 “やっかいもの”を利用する“利雪”の発想」『翼の王国』483:71-78.
 - ・経済産業省資源エネルギー庁編, 2007,『最新エネルギー基本計画 エネルギー安全保障・経済成長・地球温暖化への総合的アプローチ』経済産業調査会.
 - ・月刊食糧ジャーナル編集部,「特集/北海道雪中米 もうひとつの産地形成『地域のこだわり』」『月刊食糧ジャーナル』24(3):57-59.
 - ・ケンジ・ステファン・スズキ, 2003=2006,『増補版 デンマークという国 自然エネルギー先進国 [風のがっこう]からのレポート』合同出版.
 - ・小池浩一郎, 2002,「バイオエネルギーからみた社会認識の潜勢力 分権化が開くエネルギー転換の可能性」『環境社会学研究』8:54-72.
 - ・小林聡, 2003,「克雪・利雪の住まいづくり、まちづくり」『住宅』52(1):25-29.
 - ・小林俊和, 2008,『現代のエネルギー・環境政策 分権型福祉社会の文化的開発と環境制御』晃洋書房.
 - ・媚山政良, 1996,「北海道の利雪」『雪氷』58(6):481-483.
 - ・媚山政良, 2001,「雪資源の石油エネルギー換算」『冷凍』890:1042-1045.
 - ・媚山政良, 2003,「利雪と穀類の長期貯蔵」『情報地質』14(2):106-110.
 - ・媚山政良, 2004,「利雪の現状と展望」『建設の施工企画』657:4-9.
 - ・媚山政良, 2006,「利雪と環境保全」『日本雪工学会誌』22(1):35-40.
 - ・媚山政良/山上重吉, 2002,「地域資源としての雪の農業利用」『農業土木学会誌』70(4):285-288.
 - ・今野忠一, 1998,「美唄市の交換分合事業の取り組み」『北方農業』48(2):13-16.
 - ・斎藤修, 2007,『食料産業クラスターと地域ブランド 食農連携と新しいフードビジネス』農文協.
 - ・斎藤丈士, 2003,「北海道の大規模稲作地帯における農地流動と農家の階層移動 北空知地方・沼田町の事例を中心として」『経済地理学年報』49(1):19-40.
 - ・坂内久/大江徹男編, 2008,『燃料か食料か バイオエタノールの真実』日本経済評論社.
 - ・盛一剛, 2004,『雪氷エネルギーによる米貯蔵の経済性に関する研究』2003年度札幌大学大学院経済学研究科修士論文.
 - ・佐々木賢知/媚山政良/岸波紘機/矢野潔/伊東宏城, 2007,「雪山横穴空洞式熱交換システムの開発に関する研究 イチゴ育苗ハウスへの雪冷房システムの利用」『日本雪工学会誌』

23(1):13.22.

- ・佐々木晴美, 2005, 「地球上に広く分布する慣例地域の開発・発展を目指して 21 年ぶりに北海道の里帰りした『第 7 回寒冷開発に関する国際シンポジウム (ISCORD 2004)』」『北方圏』131:26-31.
- ・佐々木雅幸, 1994, 『ブックレットシリーズ「21 世紀を地方自治の時代に！」⑦ 都市と農村の内発的発展』自治体研究社.
- ・佐藤由美, 2000, 「21 世紀型エネルギーが地域を変える 12 雪国のまちづくりで可能性を広げる雪の冷熱エネルギー 北海道沼田町・美唄市」『農』19(6):90-93.
- ・佐藤由美, 2003, 『自然エネルギーが地域を変える まちづくりの新しい風』学芸出版社.
- ・澤田行雄, 1977, 「創造性豊かな人間像の形成を 北海道沼田町の構改事業を通して」『農業と経済』43(13):35-38.
- ・敷田麻実編, 2008, 『地域からのエコツーリズム 観光・交流による持続可能な地域づくり』学芸出版社.
- ・資源エネルギー庁, 2007a, 「私たちの暮らしとエネルギー」.
- ・資源エネルギー庁, 2007b, 「ススメ、ススメ。新エネライフ！」.
- ・資源エネルギー庁, 2008, 『日本のエネルギー2008』.
- ・篠田久雄／下総裕輔／相原秀起, 1998, 『雪に輝くコメ 北海道・沼田町の挑戦』北海道新聞社.
- ・篠田久雄, 1999, 『地方自治土曜講座ブックレット 46 これからの北海道農業とまちづくり』公人の友社.
- ・篠原隆弘, 2002, 「地域社会とまちづくり」, 木下謙治／篠原隆弘／三浦典子編, 『シリーズ〔社会学の現在〕2 地域社会学の現在』ミネルヴァ書房, pp.252-275.
- ・篠山浩文, 2008, 『生物資源を活かしたまちづくり 山武町バイオマスタウン構想からの発信』千葉日報社.
- ・東海林俊治, 2003, 「やっかいな雪も使いようでエネルギー源に 世界初の雪冷房マンション」『ボイラ研究』318:24-27.
- ・食料白書編集委員会編, 2009, 『2008 年度版食料白書 食料とエネルギー 地域からの自給戦略 エタノールによる資源利用の競合と今後の方向』農山漁村文化協会.
- ・新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) エネルギー対策推進部, 2008, 『新エネルギーガイドブック 2008』.
- ・新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO), 2007, 『太陽熱高度利用システムフィールドテスト事業設置事例集 (平成 18 年度)』.
- ・新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO), 2009, 『新エネ百選 日本初の選定事業集』.
- ・鈴木重男, 2001, 『ワインとミルクで地域おこし 岩手県葛巻町の挑戦』創森社.
- ・生協総合研究所編, 2009a, 「特集: 日本農業と食料自給率」『生活協同組合研究』399:4-48.
- ・生協総合研究所編, 2009b, 「特集: 農産物供給はいま」『生活協同組合研究』403:4-40.

- ・生協総合研究所編, 2010a, 「特集: 日本農業・農村と直接支払い」『生活協同組合研究』411:4-50.
- ・生協総合研究所編, 2010b, 「特集: 環境問題が提起する今日的な課題と対策」『生活協同組合研究』 413:4-50.
- ・関幸子／関康秀, 2005, 「利雪型住宅『幸雪館』の建築と 2004 年夏の冷房効果」『雪国環境研究』 11:17-22.
- ・関満博編, 2009, 『「エコタウン」が地域ブランドになる時代』新評論.
- ・関満博／遠山浩編, 2007, 『「食」の地域ブランド戦略』新評論.
- ・関満博／長崎利幸編, 2003, 『市町村合併の時代 中山間地域の産業振興』新評論.
- ・関満博／古川一郎編, 2009, 『「ご当地ラーメン」の地域ブランド戦略』新評論.
- ・惣田昱夫編, 2007, 『世界初のバイオマス村ドイツ・ユンデを訪ねて コストから見たバイオマス発電』ブイツーソリューション.
- ・空知支庁／そらち・エコプロジェクト推進協議会, 2007, 『雪氷冷熱エネルギー普及促進事業報告書』.
- ・田浦健朗, 2008, 「市民・NGO が取り組む地球温暖化防止」『生活協同組合研究』 390:28-35.
- ・多方一成, 2006, 『スローライフ・スローフードとグリーンツーリズム』東海大学出版会.
- ・高橋博, 2000, 「低温貯蔵の『雪中米』が人気 北海道沼田町農業協同組合」『農林経済』9282:8-9.
- ・高橋正郎監修／全国農業協同組合中央会編, 1985, 『村を活かす 地域加工産業の新しい波』筑波書房.
- ・高原一隆, 2008, 『ネットワークの地域経済学 小さな会社のネットワークが地域をつくる』法律文化社.
- ・高村ゆかり, 2008, 「2013 年以降の地球温暖化防止の国際的枠組みをめぐる交渉の課題」『生活協同組合研究』 390:13-20.
- ・滝澤嘉史, 2009, 「雪をエネルギーに変えて 黒いダイヤから白いダイヤへ」『コンサルタンツ北海道』 119:8-11.
- ・竹井巖, 2004, 「金沢の氷室と雪氷利用」『北陸大学紀要』 28:49-62.
- ・竹井巖, 2006, 「石川県における明治大正期の氷室と雪氷利用」『北陸大学紀要』 30:107-120.
- ・田代洋一, 2004, 『暮らしのなかの食と農 16 WTO と日本農業』筑波書房ブックレット.
- ・玉野井芳郎／清成忠男／中村尚司編, 『地域主義 新しい思潮への理論と実践の試み』学陽書房.
- ・地域振興整備公団, 1994, 『地域振興整備公団 20 年史』ぎょうせい.
- ・手作りエネルギー研究会編, 2005, 『自然エネルギー大全』家の光協会.
- ・鶴見和子, 1996, 『内発的発展論の展開』筑摩書房.
- ・中田実, 1993, 『地域共同管理の社会学』東信堂.
- ・中村剛治郎, 2000, 「内発的発展論の発展を求めて」『政策科学』 7(3):139-161.
- ・中村太和, 2001, 『自然エネルギー戦略 “エネルギー自給圏” の形成と市民自治』自治体研究社.

- ・中山忠彦, 2006, 「あのマチこのムラ・地域おこし活躍中 46 沼田町の事例 北空知を代表する農業地帯で新たな地域発展への挑戦」『地域と農業』63:43-52.
- ・中村靖彦, 2000, 『農林族 田んぼのかげに票がある』文春新書.
- ・西川一誠, 2009, 『「ふるさと」の発想 地方の力を活かす』岩波新書.
- ・西村一郎, 2007, 「ピークオイル論について」『生活協同組合研究』384:46-53.
- ・沼田町, 1995, 『沼田町百年史』ぎょうせい.
- ・沼田町, 2000, 『沼田町食料貯蔵流通基地構想』.
- ・沼田町, 2002, 『新世紀ぬまたプラン 21 第 4 次沼田町総合計画書』.
- ・沼田町, 2007, 「ゆきと共生するまち 取組み紹介」.
- ・沼田町地域開発課, 2007, 「沼田式雪山センタープロジェクトの実現に向けて 沼田町における雪利用の取り組み」『人と国土』32(5):40-43.
- ・沼田町／北海道経済産業局／新エネルギー・産業技術総合開発機構, 2010, 『北国の底力 雪から未来を考える 新エネ百選記念セミナーin 沼田／第 6 回雪山シンポジウム 2010 厳冬 in 沼田&記念講演会予稿集』.
- ・沼田町教育委員会, 2008a, 『小学校社会科副読本 わたしたちの沼田』.
- ・沼田町教育委員会, 2008b, 『平成20 年度 沼田の教育』.
- ・沼田小学校, 2003, 『子供の主体的な学びを拓く学習の在り方 総合的な学習の時間を通して』.
- ・農家の友編集部, 2008, 「雪氷エネルギーを活用しよう 長さ 210m、幅 70m、高さ 16m の巨大雪山で雪氷エネルギーを利用 伊藤勲さんに聞く」『農家の友』60(10):30-32.
- ・農業委員会北海道連合会編, 1998, 「美唄市の交換分合事業の取り組み」『北方農業』48(2):13-16.
- ・農村集落研究会, 1979, 『水田単作のむらの展開構造 美唄市「中村」小史』北海道農業会議.
- ・農文協文化部編, 1987, 『地域形成の原理』農文協.
- ・農林水産省札幌統計情報事務所岩見沢出張所, 1984, 『美唄の農業』.
- ・野村恵智雄, 1994, 「信州の氷室」『長野』176.
- ・蓮見音彦編, 2007, 『講座社会学 3 村落と地域』東京大学出版会.
- ・服部信司, 2009, 『価格高騰・WTO とアメリカ 2008 年農業法』農林統計出版.
- ・原田四郎, 1998, 『森は光り輝く 北海道下川町再興の記録』牧野出版.
- ・樋口利明, 2002, 「『利雪の家』建てて暮らして 14 年（報告）と今後（所感）」『ゆき』47:69-77.
- ・美唄市, 1980, 『市制施行三十年の歩み』.
- ・美唄市, 1991a, 『美唄市百年史』.
- ・美唄市, 1991b, 『美唄市百年史 資料編』.
- ・美唄市, 2001a, 『美唄 21 世紀まちづくりプラン 第 5 期美唄市総合計画』.
- ・美唄市, 2001b, 『写真で見る美唄の 20 世紀』.
- ・美唄市, 2003, 『美唄市地域新エネルギービジョン』.
- ・美唄市, 2006, 『美唄 21 世紀まちづくりプラン 第 5 期美唄市総合計画後期基本計画（平成 18 年度～平成 22 年度）』.

- ・美唄市企画調整課編，1979，『美唄の屯田兵』。
- ・美唄市教育委員会，1992＝2008，『小学校社会科 3.4 年副読本 びばい【改訂版】』。
- ・美唄自然エネルギー研究会，1997-2009，『研究活動報告書（各年度）』。
- ・美唄自然エネルギー研究会，2004，『利雪技術最前線 2004』。
- ・美唄市農業協同組合，出版年不詳，「JA びばい 農協のご案内」。
- ・福本豊，2008，『クリーン電力を活用したまちづくりの可能性 ―地域からつくる循環型社会―』2007 年度北海道教育大学旭川校生涯教育課程卒業論文。
- ・藤井石根監修／フォーラム人権・平和・環境編，2005＝2007，『増補改訂版 二〇五〇年自然エネルギー一〇〇% エコ・エネルギー社会への提言』時潮社。
- ・藤野信之，2005，「米流通制度改革と米価の動向」『農林金融』58(3):36-51。
- ・北海道，2007，『北海道産炭地域産業振興方針』。
- ・北海道開発局農業水産部，1977，『北空知地域における土地改良の展開と効果 大規模農業投資総合効果測定調査』。
- ・北海道教育大学旭川校社会学研究室編，2009，『北海道教育大学旭川校社会学研究室調査報告 6 冷熱エネルギーによるまちづくりの現状と課題 北海道沼田町における取り組みを中心に』。
- ・北海道教育大学旭川校社会学研究室編，2010，『北海道教育大学旭川校社会学研究室調査報告 7 冷熱エネルギーによるまちづくりの現状と課題 II 北海道美唄市における取り組みを中心に』。
- ・北海道経済産業局，2007，「北海道のエネルギー消費動向について 地域のエネルギー消費の現状からわかること」。
- ・北海道経済産業局，2008a，『COOL ENERGY4 雪氷熱エネルギー活用事例集 4』。
- ・北海道経済産業局，2008b，「雪氷熱エネルギー小規模活用モデルシステム集」。
- ・北海道経済産業局，2008c，「あなたも参加！ 新エネルギーのツボ」。
- ・北海道経済産業局，2008d，「北海道新エネルギーマップ 2008」。
- ・北海道経済産業局，2008e，「『企業立地促進法』の取り組み状況」。
- ・北海道経済産業局，2008，「北海道経済の現状と展望」。
- ・北海道経済産業局，2010，「COOL ENERGY4 雪氷熱エネルギー活用事例集 4【増補版】」。
- ・北海道経済産業局地域資源部新エネルギー対策課，2002，「新エネルギー開発 北海道における雪氷冷熱エネルギーの活用について」『CEL』60:55-59。
- ・北海道経済産業局／新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）北海道支部，2008，「北海道新エネルギーマップ 2008」。
- ・北海道経済産業局／新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）北海道支部，2009，「北海道新エネルギーマップ 2009」。
- ・北海道経済部，2004，『北海道の石炭鉱業と産炭地域』。
- ・北海道経済部，2008，「企業立地ハンドブック」。

- ・北海道産炭地域振興センター，2008a，『平成 19 年度 事業報告書 収支決算書』.
- ・北海道産炭地域振興センター，2008b，『平成 20 年度 事業計画書 収支予算書』.
- ・北海道新聞社編，2008，『検証 拓銀破たん 10 年』北海道新聞社.
- ・北海道農業会議／美唄市農業委員会，1979，『農業近代化と集落・生産組織の課題と今後の展望 美唄市・中村地区の事例』.
- ・星野智，2009，『環境政治とガバナンス』中央大学出版部.
- ・保母武彦，1996，『内発的発展と日本の農山村』岩波書店.
- ・保母武彦，1999，『内発的発展による地域産業の振興』地方自治土曜講座ブックレット.
- ・保母武彦／河合博司／佐々木忠／平岡和久，2007，『夕張 破綻と再生 ―財政危機から地域を再建するために』自治体研究社.
- ・本間慎，2008，「地球温暖化と食料」『生活協同組合研究』390:21-27.
- ・本間弘達／媚山政良／岸浪紘機／野田恒／伊東宏城／伊藤親臣，2007，「パッケージ型可般式雪冷房装置の開発 冷水循環型散水式装置の試作と実証試験」『日本雪工学会誌』23(1):23-33.
- ・本間弘達／上田徹／媚山政良／佐々木賢知／佐藤秀幸／阿部行雄，2008，「雪山断熱材としての木質チップ材の基礎性能に関する実験報告」『第 24 回寒地技術シンポジウム論文・報告集』.
- ・本間弘達／館下誠／川本周朗／媚山政良／金子幸江／新家憲，2008，「トラフを利用した風洞式雪山空気冷房の実験報告」『第 24 回寒地技術シンポジウム論文・報告集』.
- ・本間弘達／土谷富士夫／川村周三／小嶋英生／岡田啓嗣／中村和喜，2009，「雪山を利用した既存米倉庫の雪冷房に向けた実験報告」『第 25 回寒地技術シンポジウム論文・報告集』.
- ・前田典秀，2006，『風をつかんだ町 クリーンエネルギー・自然の財宝を掘り当てた岩手県葛巻町の奇跡』風雲舎.
- ・松宮朝，2003，『地域形成メカニズムの変容と「内発的発展」に関する社会学的研究』北海道大学大学院文学研究科博士学位論文.
- ・丸山新，2008，「克雪から利雪、遊雪へ 上越市安塚区の雪国のまちづくりモデル」『土木学会誌』93(9):28-29.
- ・丸山康司，2009，「持続可能なエネルギーを生かす」，関礼子／中澤秀夫／丸山康司／田中求編，『環境の社会学』有斐閣，pp.183-201.
- ・水谷進，2003，「雪冷熱エネルギーを利用した老健施設『コミュニティホーム美唄』」『クリーンエネルギー』12(8):50-55.
- ・宮崎隆志／鈴木敏正編，2006，『地域社会発展への学びの論理 下川町産業クラスターの挑戦』北樹出版.
- ・宮崎猛編，2000，『農と食文化のあるまちづくり』学芸出版社.
- ・宮谷内留雄／安斎保／見野全／佐藤克廣／神原勝，2007，『北海道町村会地方自治土曜講座ブックレット 114 北海道の先進事例に学ぶ』公人の友社.
- ・宮本憲一／遠藤宏一編，1998，『地域経営と内発的発展 農村と都市の共生を求めて』農文協.
- ・村田武，2003，『暮らしのなかの食と農 13 WTO と世界農業』筑波書房ブックレット.

- ・村田武編, 2008, 『地域発・日本農業の再構築』筑波書房.
- ・持田紀治編, 1995, 『むらまち交流と地域活性化』家の光協会.
- ・森田哲明, 2005, 「大規模長期食糧備蓄構想と雪冰冷熱エネルギー」『北方圏』131:21-25.
- ・守友裕一, 1991, 『内発的発展の道 まちづくりむらづくりの論理と展望』農文協.
- ・安高晋, 2002, 「巨大雪山で冷熱エネルギー活用―北海道沼田町 クリーンで低コスト、食料基地構想も」『地方行政』9430:10.
- ・矢野学, 2008, 「マイナスをプラスに 新潟県上越市安塚区」『農業と経済』74(13):62-65.
- ・山崎朗編, 2002, 『クラスター戦略』有斐閣.
- ・山崎亮一／三島徳三, 1987, 「農村労働市場における農家労働力の産業予備軍機能 北海道美唄市を対象として」『北海道大学農経論叢』43:25-45.
- ・山田定市, 1999, 『農と食の経済と協同 地域づくりと主体形成』日本経済評論社.
- ・山岡影寛, 2007, 「地域素材を生かした環境学習の試み 学校設定科目『環境科学』の実践」(平成19年度高教研理科部会生物分子学科会研究発表資料).
- ・除本理史, 2008, 「現代の環境問題と政治経済学 『環境被害の責任と費用負担』を刊行して」『書齋の窓』573:36-40.
- ・吉田敬一, 2009, 「地域資源を活かした内需型産業振興と地域再生政策」『季刊自治と分権』37:100-112.
- ・米沢和彦, 2002, 「地域自治体行政と地域活性化 ―『まちづくり』『まちおこし』の系譜と展望」, 木下謙治／篠原隆弘／三浦典子編, 『シリーズ〔社会学の現在〕2 地域社会学の現在』ミネルヴァ書房, pp.238-251.
- ・和田武／田浦健朗編, 2007, 『市民・地域が進める地球温暖化防止』学芸出版社.
- ・渡辺晴美, 1992, 「利雪農業への取り組み 雪の冷熱エネルギーを利用した町の活性化」『道路』622:35-38.

- ・Baker, W., 2000, *Achieving Success through Social Capital*, San Francisco: Jossey-Bass Inc..
(=中島豊訳, 2001, 『ソーシャル・キャピタル 人と組織の間にある「見えざる資産」を活用する』ダイヤモンド社).
- ・Humphery, C.R., & Buttel, F.H., 1982, *Environment, Energy, and Society*, Wadsworth Publishing Co., California, USA (=満田久義／寺田良一／三浦耕吉郎／安立清史訳, 1991, 『環境・エネルギー・社会』ミネルヴァ書房)
- ・Norgard, J.S. & Christensen B.L., *Energihusholdning Husholdning Hordning, Forfatterne og FDB*, Copenhagen, Denmark. (=飯田哲也訳, 2002, 『エネルギーと私たちの社会 デンマークに学ぶ成熟社会』新評論).
- ・Porter, M., 1998, *On Competition*, Harvard Business School Press, Boston, USA. (=竹内弘高訳, 1999, 『競争戦略論Ⅰ・Ⅱ』ダイヤモンド社)
- ・Porter, M., 1998, *Clusters and the New Economics of Competition*, *Harvard Business*

Review76(6). (=沢崎冬日記, 1999, 「クラスターが生むグローバル時代の競争優位 イノベーション創出のメカニズムを学ぶ」『Diamond ハーバード・ビジネス』24(2):28-45)

<参照 HP>

- ・ IT Pro (日経 BP 社 HP 内) : <http://itpro.nikkeibp.co.jp/index.html>
- ・ 胆振支庁 HP : <http://www.iburi.pref.hokkaido.lg.jp/>
- ・ 貞広農場 HP : <http://sadahiro-noujou.jp/>
- ・ 資源エネルギー庁 HP : <http://www.enecho.meti.go.jp/>
- ・ 社会福祉法人恵和会 HP : <http://www.b-keiwakai.or.jp/index.html>
- ・ 新エネルギー財団 HP : <http://www.nef.or.jp/>
- ・ 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) HP : <http://www.nedo.go.jp/>
- ・ 石油情報センターHP : <http://oil-info.iej.or.jp/>
- ・ 空知支庁 HP : <http://www.sorachi.pref.hokkaido.lg.jp/>
- ・ 「大規模建築物における雪冷房システムの効果・検証について (永井宏明／飯塚和志)」, 第 52 回 (平成 20 年度) 北海道開発技術研究発表会報告原稿 (北海道開発局 HP) :
http://www.hkd.mlit.go.jp/topics/gijyutu/giken/h20_pre_intra/pdf_files_h20/gijutsu/GT-71.pdf
- ・ 大規模長期食糧備蓄基地構想推進協議会 HP : <http://www.shokubi.jp/>
- ・ 『『地域』に学び、『雪』を生かすエネルギー環境教育 上越市立安塚中学校』(新潟県 HP) :
www.pref-niigata.com/kankyokyoiku/img/jirei/h19/yasuduka_t.pdf
- ・ 中小企業基盤整備機構 HP 「産業用地ナビゲーター」 :
<http://www.smrj.go.jp/sy-navi/area/hokkaido/hokkaido/02dou/index.html>
- ・ 内閣府 HP 「防災情報のページ」 : <http://www.bousai.go.jp/>
- ・ 菜の花プロジェクトネットワーク HP : <http://www.nanohana.gr.jp/index.php>
- ・ 新潟県 HP : <http://www.pref.niigata.lg.jp/>
- ・ 沼田小学校 HP : <http://www.n-numata-es.gsn.ed.jp/>
- ・ 沼田中学校 (沼田町 HP 内) :
<http://www.town.numata.hokkaido.jp/kyouiku/gakkoukyoiku/chugakko>
- ・ 沼田町 HP : <http://www.town.numata.hokkaido.jp/>
- ・ 農林水産省 HP : <http://www.maff.go.jp/>
- ・ 農林水産省九州農政局 HP : <http://www.maff.go.jp/kyusyu/>
- ・ 農林水産省 HP 「わがマチ・わがムラ 市町村の姿」 : <http://www.machimura.maff.go.jp/machi/>
- ・ 美唄市 HP : <http://www.city.bibai.hokkaido.jp/>
- ・ 美唄市教育委員会 HP : <http://www.city.bibai.hokkaido.jp/kyouikuHP/>
- ・ びばいし グリーン・ルネサンス HP (教育委員会 HP 内) :
<http://www.city.bibai.hokkaido.jp/g-rune/>
- ・ 美唄自然エネルギー研究会 HP : <http://www.net-bibai.co.jp/eneken/>

- ・美唄市農業協同組合（JA びばい）HP：<http://www.ja-bibai.or.jp/>
- ・福島県環境共生建築計画・設計指針（福島県HP）：
<http://www.pref.fukushima.jp/kenchiku/data/eisetsu/den/kankyofuka/sisin2.pdf>
- ・米穀安定供給確保支援機構 HP：<http://www.komenet.jp/>
- ・北海道経済産業局 HP：<http://www.hkd.meti.go.jp/>
- ・北海道新聞データベース：<http://www.hokkaido-np.co.jp/>
- ・北海道閉山炭鉱表：<http://www.geocities.co.jp/Athlete-Crete/9483/gyosei/jinko/heizan.html>
- ・峰延農業協同組合（JA みねのぶ）HP：<http://www.ja-minenobu.or.jp/>
- ・室蘭工業大学 HP：<http://www.muroran-it.ac.jp/syomu/mit/mit3/mitno3-2.htm>
- ・役場あんどん連 HP：<http://www.youtaka.net/>
- ・安塚小学校 HP：www.yasuzuka-e.jorne.ed.jp/
- ・安塚小学校「エネルギー環境教育実践」（安塚小学校 HP）：
<http://www.yasuzuka-e.jorne.ed.jp/enekan/enekantop.htm>
- ・雪センターHP：<http://www.yukicenter.or.jp/>
- ・雪だるま財団 HP：<http://www.yukidaruma.or.jp/ZAIDAN/>